



	7月				8月			
	最高気温	最低気温	平均気温	雨量(mm)	最高気温	最低気温	平均気温	雨量(mm)
本年	31.6	26.3	28.5	158.0	32.7	26.9	29.4	42.5
平年	31.3	26.1	28.3	126.0	32.1	26.1	28.8	188.0
平年との差	+0.3	+0.2	+0.2	+32.0	+0.6	+0.8	+0.6	-145.5

生和糖業賞

おめでとう
ございます

令和4年度喜界町糖業振興会総会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面での決議とし、書面表決書はすべての議案において過半数の賛成をもって可決されました。

尚、生和糖業賞として令和3/4年度産さとうきび出荷において表彰された生産者は右の通りです。

予約達成賞	手刈高生産賞	トラッシュ低減努力賞	
		HV委託部門	HV受託部門
搬入量が100トン以上で予約率が100%に近かった生産者	手刈収穫(HV刈以外)で、搬入実績が多かった生産者	HV収穫委託者でトラッシュ率が低かった生産者	HV受託組合で60%以上を受託し、トラッシュ率の低かった生産組合
1位 (池治) 玉勝敏	1位 (志戸桶東) 東目 弥一	1位 (志戸桶東) 平田 勇三	1位 (上嘉鉄中) 三浦 HV
2位 (湾) 中山 隆寿	2位 (嘉鈍) 出羽 史三	2位 (志戸桶南) 浜川 龍雄	2位 (志戸桶南) 辰巳正明 HV
3位 (前金久) 三倉 禮嗣	3位 (中間) 吉本 実	3位 (先内) 永 昭弘	3位 (池治) 豊島英樹 HV

農業基礎講座



さとうきび栽培のメリット

- ① 収入が計算できる。
(面積×単収)
- ② 台風でも一定の収量がある。
- ③ 機械化が進んでいる。
(受託作業が増加)

※さとうきびで収益をあげるには...

- ① 収穫量を上げる
*面積拡大 *単収向上
- ② 受託作業を増やす

※ 面積拡大・受託作業の増加には...

- ① 機械設備の充実
- ② 作業が集中するので、労働力の確保と効率化が必要

まずは、単収の向上から

今年から、ビレットプランターでの植付けを開発組合で受託しています。

申し込み・お問い合わせは...
開発組合 ☎ 65-4951

原料課に新しいメンバーが入りました!



よろしく
お願いします

【年齢】42歳

【出身】城久

【経歴】2021年4月に横浜からUターン

2021年6月に生和糖業に入社

(1年間は業務課にて経理業務を経験)

2022年7月から原料課に配属

はじめまして!

嶺 亮介 (みねりょうすけ) です。

2022年7月から原料課に配属となりました。

紙面で申し訳ありませんが、簡単に自己紹介させていただきます!



【一言】祖父・父とサトウキビを生産し、サトウキビ修行中です。

探求心は強いタイプだと思うので、サトウキビの勉強も頑張ります。

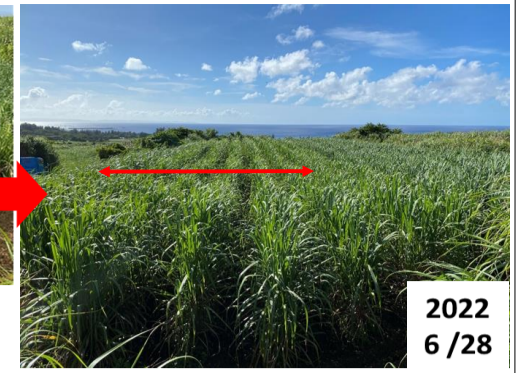
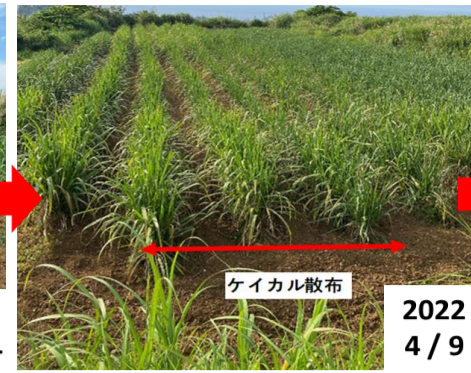
コミュニケーションを大切にし、農家さんに寄り添った業務を心がけていきます。

さとうきび増産に向けて頑張っていきますので、よろしくお願いします!

さとうきび日記

生和糖業(株)原料係
岩井辰矢さん
(赤連集落)

第4回



6月27日(月)
● BBNK538施肥

さとうきびの基礎講座を受講し、どれくらいの肥料を投入すべきか教わったので、次回の新植は気を付けて、管理作業をしていこうと思いました。

6月28日(火)

● 梅雨が明けて一週間、土壌が乾くのを待ち、やっと培土が出来ました！一週間待っても、土壌には多少の水分が残っていて、塊ができ、水はけがよくないです☹️
次に新植する際は、深耕などをして植付の準備を確り行いたいと思います。

サトウキビの伸長が進み、畝間に入ったらほぼ前が見えないくらい繁茂して風が通らないので、サウナ状態でした☹️



この圃場 トータル施肥量
● 奄美きび538 5袋
● BBNK80 1袋

お早めに!

病害虫防除!!!

サトウキビの生育に影響を与えるアブラムシが広範囲で確認されています。ほっておくと、スス病を併発し、光合成が阻害され最悪の場合は枯死するので早めに防除しましょう!!!



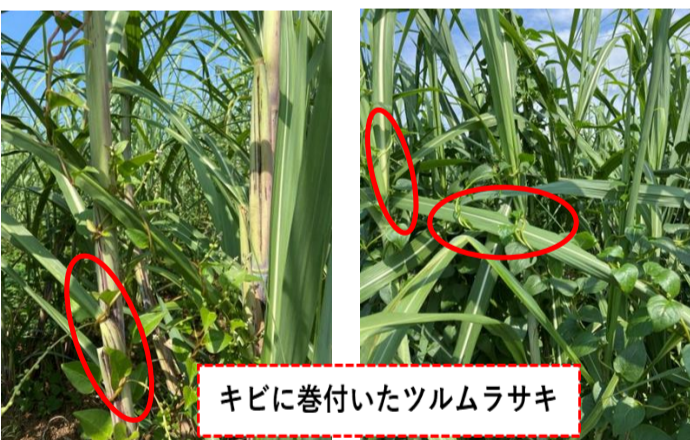
○ワタアブラムシに浸食された箇所

ワタアブラムシ防除に効果がある薬剤としてスミチオン乳剤とダントツ粒剤等があります。

薬剤名			
使用方法	全面散布	雑草茎葉散布	茎葉処理
使用時期	収穫45日前まで	収穫90日前まで	収穫60日前まで
10アール当り使用量 (10アール当り希釈倍数)	100ml (100ℓ~150ℓ)	300g~500g (100ℓ~150ℓ)	200ml~1000ml (25ℓ~100ℓ)
回数	4回以内	2回以内	2回以内

注意!

使用時期を守りましょう!!!



キビに巻付いたツルムラサキ

ツルムラサキはツル性の植物で、大きく分けて紫色と緑色の2種類があり、観賞用や食用として栽培されますが、耐暑性があり湿気にも強く他の植物に巻付き、2m~3mにまで生長する。繁殖が早く、重さからキビが倒伏する恐れがあり、島内では数ヶ所で確認がされています。見つけたら早めに除草しましょう!!!



ビレットプランターについて...

ビレットプランターは、ハーベスターで収穫した細断茎(ビレット)をプランターのホッパに投入して直接ほ場に植付ける機械です。

- 植付け作業時間の大幅短縮
ビレットプランターだと作業時間はほぼ半減します。苗は多めに植え、補植をなくして省力化します。
- ビレットプランター植付後のかん水により発芽率が向上します。



編集後記

最近、雑草が目につく畑が多いように見受けられる。「上農は草を見ずして草をとり、中農は草を見て草をとり、下農は草を見て草をとらず」という、ことわざがある。以前、休養村に掲示されていたので一度は目にしたことがある方もいると思う。このことわざの基になった文章が、中国明代の馬一龍が著した『農説』にみられる。馬一龍は上の文章に続いて、「知恵と力を兼ね備えた『上農』は雑草がまだ地表に現れないうちに中耕除草する、除草が遅れると手に負えなくなる」といったことを述べている。それは、除草を少しでも効率的に行うための、常識的で合理的なアドバイスであったことが考えられる。「先人の英知に学ぶ」とあるように我々も常に先を見据えた計画性のある作業を行っていきたい。